

オ 評価指標

[基盤 (ストラクチャー)]

指 標 名	現状 (令和6年度)	目標 (令和11年度)
病床		
・各協定締結医療機関 (入院) における確保可能病床数 (流行初期)	—	640床
・各協定締結医療機関 (入院) における確保可能病床数 (流行初期以降)	—	1,400床
発熱外来		
・各協定締結医療機関 (発熱外来) の機関数 (流行初期)	—	460機関
・各協定締結医療機関 (発熱外来) の機関数 (流行初期以降)	—	1,500機関
自宅療養者への医療の提供		
・自宅・宿泊療養施設・高齢者施設での療養者等へ医療を提供する機関数 (流行初期以降)	—	2,840機関
		【内数】
		病院 80機関
		診療所 880機関
		訪問看護ステーション 260機関
		薬局 1,620機関
後方支援		
・後方支援の協定を締結する医療機関数 (流行初期以降)	—	130機関
医療人材の確保人数		
・派遣可能な人数 (流行初期以降)	—	150人
		【内数】
		医師 50人
		看護師 100人
個人防護具の備蓄を十分に行う医療機関の数		
・協定締結医療機関 (病院・診療所・訪問看護ステーション) のうち、当該施設の使用量2カ月分以上にあたる個人防護具の備蓄を行う機関の割合	—	80%以上

[過程 (プロセス)]

指 標 名	現状 (令和6年度)	目標 (令和11年度)
医療従事者等の研修・訓練回数		
・協定締結医療機関 (人材派遣) において年1回以上研修及び訓練の実施又は参加した割合	—	100%